



手良小学校  
だより

# きらら

令和4年  
7月20日  
No.4



←詳細は  
学校HP  
どうぞ



## 自分の歯は自分で守る…歯と口の健康旬間

「歯の健康に対する意識を高め、自分の歯を守って  
いこうとする態度や実践力を育てる」ことをめあて  
に、改めて歯の健康、食の大切さを見直す取り組み  
を行っています。

7月6～8日は「歯科保健指導」が行われました。  
伊那市口腔保健センターの歯科衛生士さんを指導者  
としてお招きし、それぞれの年代での歯の特徴に基  
づく歯みがき指導などを受けました。

1年生は、ちょうど6歳臼歯の生えかけの段階。他の歯よりも背丈が低く、歯ブラシが当たらない6歳臼歯。その状態が長期間続くため、よりていねいに磨かないといけません。持ち方、力加減、さらには歯ブラシを持つ腕・肘の位置まで、ていねいに教わりました。  
今日、教わったことをいつまでも忘れずに、根気よくみがき続けてほしいですね。



## 大豆はどんな食べ物にへんしんするかな？ 2年生活科



7月7日2年生の研究授業が行われました。2年生では畑  
に大豆の種をまきました。あっという間に芽が出るなど  
すくすく育っています。そんな大豆がどんな食べ物に変  
身するのか、調べてきたことを発表しあう授業でした。

自分で調べたこと、お家の方に教えてもらったことな  
ど、とても意欲的に発表し合いました。もちろん友だち  
の発表を聞いていて、よく分からないものもありました。

さらには給食の献立表から、大豆が使われているメニ  
ューを調べてみました。様々なメニューに大豆が使われ  
ていることが分かりました。また、栄養士の先生から「か

みかみメニュー」にも使われていることを知りました。

この学習を通して、より夢中になって大豆づくりに取  
り組むことなのでしょうね。食品として大豆のよさなど、  
更にこれから学習を深めていけそうな子どもたちです。



## 歯の健康の大切さを多くの人に伝えよう

### …4年総合的な学習

8020運動推進員となった4年生が、学校歯科医の先生や  
養護教諭から教わった「歯の健康」に関することを、より



多くの人に伝えようという学習が行われました。



これまで学習してきた歯みがきのことや、よく噛むことの大切さなどの学習を振り返り、まずは「ジャムボード」というアプリを使い、自分が伝えたい内容を「付箋」に入力します。友だちの付箋に書かれている伝えたいことを見て、ジャムボードを操作して自分たちなりに動画づくりのグループを決めていきます。



次回は決めたグループで「何をどのように伝えるか」を考えていきます。動画で伝える相手は、低学年のお友だち、地域のお年寄り、お父さん・お母さんなどなど。

きっと相手の立場を考えて、内容や伝え方を工夫できる4年生のみなさん。歯や口の健康の大切さが、より多くの人に伝わるといいですね。

## 貴重な体験ができた2日間…5年臨海学習・6年修学旅行



ここ2年間、延期や見学先の変更・縮小を迫られてきた臨海学習・修学旅行が、今年度は予定通り無事に行われました。



5年生は「日間賀島」での海遊びや獲れたての海産物を存分に楽しみました。また、6年生は江戸末期の歴史を今に伝える「葎山反射炉」をはじめ、静岡・山梨両県の文化に、存分に触れることのできた2日間となりました。

## コーチの指導で、めきめき力をつけています

今年度も、手良在住でスイミングクラブのコーチをなさっている林太志先生をお招きして、水泳の指導をいただいています。

11日(月)、3年生は、「頭の位置」と「体の浮き沈み」の関係について学習しました。「けのび(ストリームライン)」の姿勢で、しっかり頭を水の中に入れると、いつまでも浮いていられることを、コーチの実演を通して知った子どもたち。



「コーチは2分浮いていられるよ!」「ええーっ、すごーい!!」さっそく、ビート板を使ったクロールのキック練習で、頭の位置に気をつけながら泳ぐことができていました。

限られた水泳の時間ですが、コーチからたくさんのコツを教わって力をつけていくことができそうです。